

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ナンウェーブ

目標達成計画

作成日: 平成 25年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	普段、昼食時検食を兼ねた1人の職員が利用者様と食卓を囲んで、味付けや食事の雰囲気等評価をしているが、できるだけ多くの職員が、利用者様と一緒に食事をして、食事が楽しみになるようしていきたい。	利用者様が食事を楽しい、おいしいと喜んでいただける	1人以上の職員が食卓につけれる。また、食事が楽しくできる工夫を取り入れる。	3ヶ月
2	13	夜間想定避難訓練、近隣への非常時協力依頼は行っているが、それらを継続的に働きかけると良い。	ナンウェーブが認知症高齢者が住んでいる介護施設だと近隣住民の認識が深まる。	運営推進委員会で非常時の協力体制を話し合う機会をもつ。地域の防災訓練等あるときは積極的に参加する。職員教育、KYTを随時おこなっていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。